

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

平成31年1月22日

協議会名： 茨城県バス対策地域協議会

評価対象事業名：バリアフリー化設備等整備事業

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
関東鉄道(株)	ノンステップバス導入	ノンステップバスの普及を計画的に進める。	A 計画どおり事業は適切に実施された。	A 平成32年度までにノンステップバスの導入率を70%とするという目標に対し、15台を導入した。関東鉄道(株)の導入率は前年度比3.7%増の63.7%となった。(対象車両数に対する割合。平成29年度末現在)	引き続き中古車両も含めノンステップバスの普及を計画的に進める。
日立電鉄交通サービス(株)	ノンステップバス導入	ノンステップバスの普及を計画的に進める。	A 計画どおり事業は適切に実施された。	A 平成32年度までにノンステップバスの導入率を70%とするという目標に対し、6台を導入した。日立電鉄交通サービス(株)の導入率は前年比9.2%増の69.5%となった。(対象車両数に対する割合。平成29年度末現在)	引き続き中古車両も含めノンステップバスの普及を計画的に進める。
茨城交通(株)	ノンステップバス導入	ノンステップバスの普及を計画的に進める。	B 計画8両に対し、3両の新車購入。別途自社単独にてノンステップの中古車両を22両購入。	A 平成32年度までにノンステップバスの導入率を70%とするという目標に対し、3台を導入した。茨城交通(株)の導入率は前年度比6.2%増の66.5%となった。(対象車両数に対する割合。平成29年度末現在)	引き続き中古車両も含めノンステップバスの普及を計画的に進める。